

令和5年度 第7回春日区地域協議会 次 第

日時：令和5年10月17日(火) 午後6時30分から
会場：上越市市民プラザ 第2会議室

2時間程度

1 開 会

【2分】

2 あいさつ

【3分】

3 議 題

(1) 諮問事項

- ・ 上越市春日山ペタンク場の廃止について

【30分】

(2) 自主的審議事項

- ・ 春日山城跡の観光振興策について

【70分】

(3) その他

4 そ の 他

(1) 次回開催日の確認（予定）

【5分】

- 日時 令和5年11月21日(火) 午後6時30分から
- 会場 上越市市民プラザ第2会議室
- 内容 自主的審議事項：春日山城跡の観光振興策について

(2) その他

5 閉 会

令和5年度第7回春日区地域協議会
令和5年10月17日
3議題(1) 諮問事項
資料No.1



上教ス第 4724 号
令和 5 年 10 月 4 日

春日区地域協議会
会 長 太田 一巳 様

上越市長 中川 幹 太
(教育委員会スポーツ推進課)



上越市春日山ペタンク場の廃止について (諮問)

下記の事項について、上越市地域自治区の設置に関する条例第7条第2項の規定により意見を求めます。

記

諮問第24号 上越市春日山ペタンク場の廃止について
※ 諮問内容については、別紙のとおり

[諮問理由]

市内のペタンク競技の人口が減少する中、上越市春日山ペタンク場は令和2年から4年まで利用はなく、今後の利用も見込めないことから、春日山ペタンク場を廃止することに関し、春日区の住民の生活に及ぼす影響という観点から、意見を求めるもの。



別紙

現況	諮問内容
<p>1 設置目的 広く市民が、スポーツを通じて心身の健全な発達と明るく豊かな生活の形成に寄与することを目的に設置する。</p> <p>2 名称 上越市春日山ペタンク場</p> <p>3 位置 上越市春日山 1-3292-1</p> <p>4 機能 32m×35m=1,120 m² (コート 12 面) 20m×37m=740 m² (コート 7 面) 合計 1,860 m² (コート 19 面)</p> <p>5 利用時間 日の出から日没まで</p> <p>6 使用料 無料</p>	<p>1 廃止予定日 令和6年3月31日</p>

※ 施設の利用状況等については参考資料のとおり

上越市春日山ペタンク場の廃止について

1 設備概要

- (1) 名称：上越市春日山ペタンク場（上越市春日山 1-3292-1）
- (2) 機能：32m×35m=1,120㎡（12面）、20m×37m=740㎡（7面）
- (3) 敷地面積：2,450㎡ ※埋蔵文化財センター西側敷地
- (4) 設置年：平成17年（築18年）
- (5) 管理形態：指定管理
- (6) 使用料：無料

2 利用状況（平成30年度～令和4年度）

区分	H30	R元	R2	R3	R4
利用件数	8件	5件	0件	0件	0件
利用者数	260人	145人	0人	0人	0人

3 廃止後の取扱

土地の所管課である文化行政課と原形復旧方法を協議し返還します。

4 今後の予定

時期	スケジュール
令和5年 10月	春日区地域協議会に諮問
令和5年 12月	市議会12月定例会に関係条例の一部改正を提案
令和6年 3月31日	施設廃止

5 現状



令和5年度第7回春日区地域協議会
令和5年10月17日
3議題(2)自主的審議事項
資料No.2

意見書(案)の具体提案事項

<第6回地域協議会…9月>

- 1 春日山周辺の道路、駐車場の問題と対策 (P1~P7)
 - ・春日山城の東側にある愛宕谷公園と公園から春日山神社に至る古道の活用。
 - ・かつて春日山城を行き来した大手道入口の車道拡幅、大手道公園の駐車場拡張やトイレの新設整備による利用促進。
- 2 監物堀や史跡保存エリアの活用によるフラワーパーク構想 (P8~P13)
 - ・監物堀の全容を明らかにし、堀や土塁を復元する。復元した堀にはカキツバタやスイレン、蓮を植栽し遊歩道を整備。
 - ・埋蔵文化財センター北側の史跡保存エリアの有効活用。買い上げられたエリアは水田だったので湿地に合うセリのクワイなどを栽培。アイガモを飼育して雑草の繁茂を予防する。
- 3 埋蔵文化財センターを「春日山観光ビジターセンター」に (P14~P16)
 - ・埋蔵文化財センターの用途を変更し、全面的に観光ビジターセンターにリニューアルする。保管されている土器などの埋蔵文化財の保管や発掘品の復元、トリミングは廃校となった学校を活用する。

<第7回地域協議会…10月>

- 4 春日山周辺に賑わいを招く「春日山楽市楽座」(P17~P19)
 - ・春日謙信交流館や埋蔵文化財センター、春日山神社境内などを利用した賑わいの創出。定期的な「朝市」「軽トラ市」、「フリーマーケット」、「クラフト作家展」などのイベント開催をして春日山周辺に賑わいをもたらす。
- 5 「春日山城」、「上杉謙信」にちなんだ銘菓、特産品の開発 (P20~P22)
 - ・春日山に定番のお菓子のお土産を。年に2日しか販売しない川渡餅の通年販売を企画する。現在の川渡餅の形状に工夫を加えて販売する。伊勢の「赤福」や加賀の「加賀福」に負けない銘菓を通年販売。

6 謙信公を題材にした「歌曲」や「演舞」、「紙芝居」などの芸術を創出し上越市を文化・芸術都市に（P23～P25）

- ・「上杉謙信の生涯」や「御館の乱」、「上杉景勝や直江兼統の生涯」、「直江状と関ヶ原」、「上杉家の家臣団」などを題材に歌曲などの創出と春日山の舞台（仮設）や文化会館、オーレンプラザなどで通年公演する。

_____ <第8回地域協議会…11月> _____

7 観光振興のための人材確保とプロジェクトの発足（P26、P27）

- ・観光ガイドの養成。
- ・越後上越上杉おもてなし武将隊や一義会の協力で、観光ビジターセンターや春日山神社で観光客を演武、武禊式、記念撮影などでもてなす。
- ・インバウンドへの対応。

8 春日山登山道の整備と将来構想（P28～P31）

- ・春日山の正面から見えないルートで愛宕谷公園～春日山神社～本丸～大手池公園の間にモノレールを敷設します。歩いて上がれない老人などのため。